

究極の
限界に挑む

〈ヤングマガジン創刊35周年記念作品〉

新劇場版 イニシャル

頭文字D

Legend 3

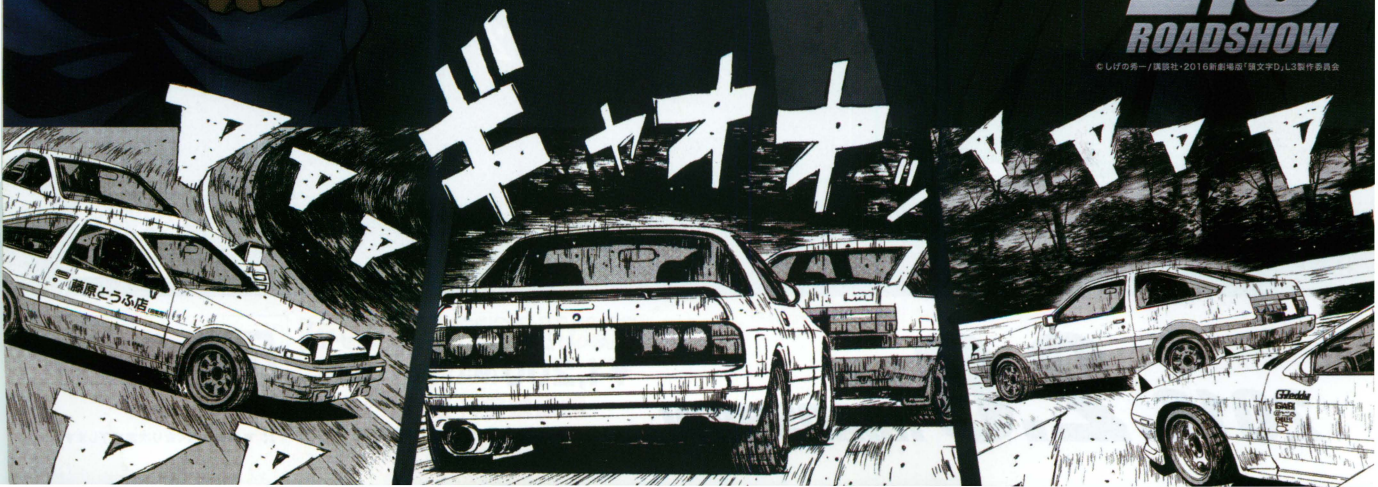
-夢現-

原作:しげの秀一(集英社) 総監督:高橋光 監督:中 智仁 脚本:関島眞頼 キャラクターデザイン:羽田浩二 音楽:土橋安騎夫
制作:新劇場版「頭文字D」Legend3-夢現-制作委員会(集英社/エイベックス・ピクチャーズ/松竹/Sammy/ウルトラスーパー・バーピクチャーズ) 制作プロダクション:サンジゲン・ステイデンフィルム 配給:松竹
出演:藤原拓海:宮野真守 高橋凉介:小野大輔 高橋啓介:中村悠一 茂木なつき:内田真礼 武内 聖:白石 稔 中道 順:諏訪部順一 藤原丈太:平田広明
initiald-movie.com @InitialD_PR #頭文字D

新劇場版 最終章! バトルの先にあるものは—?

2.6
ROADSHOW

©しげの秀一/集英社・2016新劇場版「頭文字D」L3制作委員会



3部作最終章!

INTRODUCTION 秋名山の藤原拓海とハチロクは今やもっとも注目される走り屋となった。FDを駆る高橋啓介は、野性的な鋭い走りで拓海に挑んだ。怪物マシン・GT-Rを操る中里毅は圧倒的なパワーで拓海に迫り、EG6の庄司慎吾はガムテープデスマッチというデンジャラスな戦いを仕掛けハチロクをクラッシュ寸前まで追い込んだ。拓海は強敵との戦いを乗り越え、走り屋として覚醒し、自分の中に闘争心が芽生えるのを感じた。『頭文字D』は平凡な高校生がひとりの男として成長する物語でもある。

キャストはシリーズを通して、主人公・藤原拓海を宮野真守。高橋涼介を小野大輔、高橋啓介を中村悠一、茂木なつきを内田真礼が演じ切る。

拓海とハチロクのバトルは佳境を迎え、対するはFC3Sの高橋涼介。「赤城の白い彗星」と呼ばれる赤城最速の男だ。冷静沈着な理論派で、ハチロクの弱点を鋭く見抜く。ハチロク・拓海×涼介・FC3S。夢現の世界で、運命を決めるバトルの行方はいかに!?

STORY 「逃げる気はない」拓海は、赤城最速の男・高橋涼介とのバトルを前にして、そう呟く。拓海の脳裏には高橋涼介の姿が広がっていた。自分は走り屋ではないといい、家業の豆腐屋の手伝いで乗っていたハチロクには興味がなく、峠のバトルに熱意を示さなかった青年は自分のなかの変化に気付いていた。

一方、高橋涼介はFC3Sの仕上げにかかっていた。彼の最終判断はマシンのスペックを下げる。340馬力から260馬力に下げ、パワーよりもトータルバランスを重視する。「屈辱だ」という涼介の口元からは笑みが消える。

秋名の峠を舞台に、ふたりの運命を決定づける伝説のバトルが始まろうとしていた。ひとりが勝ち、ひとりが負ける。どちらが勝つのも負けるのも見たくない。その場の誰もが不思議な気持ちを抱えていた。

公道に並んだハチロク、FC3Sの間に涼介の弟、啓介が立つ。運命のカウントダウンが刻まれる。勝負の時は拓海の未来とともに、今、走りだす!!

Legend3 本編冒頭には
Legend1&2 ダイジェスト映像付!

新劇場版 イニシャル
頭文字D Legend3
-夢現-

initiald-movie.com



2016. **2.6** sat
ROADSHOW

特典付き前売券発売中!

¥1,200 (税込) 当日¥1,300均一

数量限定!「赤城レッドサンズ」ステッカー

縦10cm×横33.5cmの特大ステッカー!! ※特典はなくなり次第終了します。

REDSUNS